

平成 23 年度第 12 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所：平成 24 年 3 月 6 日（火）13：30～15：35 評議会室

出席者：曾我理事長（議長）、川口副理事長、大田理事、菊池理事、仁連理事、
布野環境科学部長、松下工学部長、灘本人間文化学部長、森人間看護学部長、
寄本国際教育センター長、長谷川教授、山根教授、竹下教授、山田教授、
地蔵堂教授、斎藤委員

欠席者：菅谷委員、井下委員、横山理事

事務局：堀部事務局次長、垣立総務グループ統括、小島財務グループ統括、
高田経営戦略グループ統括、杉野学生・就職支援グループ統括、
藤野教務グループ統括、橋本図書情報グループ統括、
久保田地域貢献研究推進グループ統括、山田副参事、高谷主任主事

平成 23 年度第 11 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について
原案のとおり承認された。

議 題

審議事項

1 平成 24 年度年度計画（案）について

それぞれの業務を所管する副理事長、理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、役員会に審議を委ねることとされた。なお、中期計画（案）42 の表現が前回示された案と異なっていたため、前回の案のとおり訂正された。

2 第 2 期中期計画期間の数値目標（案）について

それぞれの業務を所管する副理事長、理事から説明があり、意見交換ののち原案どおり承認し、役員会に審議を委ねることとされた。

3 自己点検評価書（案）について

高田経営戦略グループ統括より資料に基づき説明があり、自己点検評価書（概要版）について、一部文言追加のうえ承認された。

4 学則、大学院学則および学内規程等の制定・一部改正について

藤野教務グループ統括、杉野学生・就職支援グループ統括、久保田地域貢献研究推進グループ統括、垣立総務グループ統括より、学則、大学院学則および学内規程等について説明があり、審議の結果、原案のうち「私費留学生授業料等減免取扱規程」の様式を一部修正したうえで承認し、役員会での審議が必要な学則、大学院学則については審議を委ねることとされた。

報告事項

1 環境科学部長の予定者について

曾我理事長より資料に基づき報告があった。

2 優秀職員等の表彰について

曾我理事長より優秀職員表彰等について、川口事務局長より職員提案制度に関する表彰について資料に基づき報告があった。

- 3 研究生の入学、研究期間変更について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 4 客員教員の委嘱について
松下工学部長および大田全学共通教育推進機構長より資料に基づき報告があった。
- 5 内蒙古民族大学(中国)との一般交流協定の締結について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 6 平成 24 年度入学式の実施について
杉野学生・就職支援グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 7 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 第 7 回将来構想委員会
 - (2) 平成 23 年度第 7 回研究戦略委員会
 - (3) 平成 23 年度第 2 回自己評価委員会
 - (4) 平成 23 年度第 5 回全学共通教育推進機構 全学共通教育運営会議
 - (5) 平成 23 年度全学共通教育推進機構 副専攻運営会議(書面開催)
 - (6) 平成 23 年度第 5 回学生部委員会
 - (7) 平成 23 年度第 6 回入学試験委員会
 - (8) 平成 23 年度第 6 回教務委員会
 - (9) 平成 23 年度第 4 回人権問題委員会
 - (10) 平成 23 年度第 3 回広報委員会
 - (11) 平成 23 年度第 8 回国際交流委員会(書面開催)
人権問題委員会の結果概要に関連して、川口副理事長より、教育実習での発言および環境 F W の記載内容の事案についての協議はこれで終了したが、今後、全学で再発防止に取り組む必要があるとの説明があった。
- 8 平成 24 年度会議開催予定表(案)について
垣立総務グループ統括より資料に基づき報告があった。

その他

- 1 就業規則および関連規程の改正について
垣立総務グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 2 平成 24 年 4 月以降の役員および教育研究評議会の第 6 号委員について
平成 24 年 4 月以降の新体制について川口副理事長より説明があり、理事 3 人のうち大田理事が理事長に就任するため、現理事に加えて布野氏を新たに理事に迎えるとの説明があった。
引き続き川口副理事長より、教育研究評議会の第 6 号委員について資料に基づき説明があり、原案どおりの委員を選任することが了解された。

今年度末で教育研究評議会委員の職が任期満了となる、布野環境科学部長、寄本国際教育センター長、長谷川教授、竹下教授、山田教授、地藏堂教授および曾我理事長から退任のあいさつがあった。